熊本大学
Kumamoto University

令和３年１１月１０日

報道機関各位

熊 本 大 学

第７回熊本大学 IROAST シンポジウム「ウェルビーイング社会の構築を目指す理工系最先端研究」の開催について

熊本大学国際先端科学技術研究機構（IROAST）は「ウェルビーイング社会の構築　～人に寄り添う技術の実現～」をテーマに下記のとおりシンポジウムを開催いたします。

IROAST は本学の自然科学分野の国際的な研究力の向上を図ることを目的に 2016 年４月に設置されました。世界トップクラスの大学や研究機関との国際共同研究や、医工連携など分野をまたぐ研究プロジェクトをとおして、多くの優れた成果をあげています。

本シンポジウムは、IROAST による最先端の革新的基礎研究を紹介し、応用技術に幅広く活用いただくことを目的に、国立大学フェスタ 2021 の一環で開催いたします。

広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いいたします。

なお、報道機関の方々を対象に、IROAST 及びシンポジウムの概要について簡単にご案内させていただく機会も設けます。

記

【日　　時】令和３年 11 月 22 日（月）13 時 30 分～15 時 30 分
※　記者説明会を 13 時 15 分から 10 分程度で予定しています。

【場　　所】オンラインと対面を併用するハイブリッド形式により開催します。
※　対面参加者は報道機関の関係者の皆様および本学関係者（教職員、学生）のみに限定しています。
■　熊本大学 工学部１号館 共用会議室Ａ

【対　　象】一般の方（興味がある方はどなたでも）

【参 加 費】無料

【申込方法】シンポジウム特設サイトから事前参加登録をお願いいたします。特設サイトには各講演者の紹介や講演概要などを掲載しています。
https://poster.kumamoto-u.ac.jp/user/seminar/index.php?sId=45
※　報道機関の関係者の方で対面にてご参加いただける場合は、下記までお名前とご所属をご連絡ください。
熊本大学自然科学系事務課　国際先端科学技術研究機構担当
TEL：096-342-3362（直通）　FAX：096-342-3320
E-mail：szk-kiko@jimu.kumamoto-u.ac.jp

※詳しくは別紙チラシまたは IROAST ウェブページをご覧ください。
http://iroast.kumamoto-u.ac.jp

【お問い合わせ先】
熊本大学自然科学系事務課　国際先端科学技術研究機構担当
担当：宮山、佐藤
TEL：096-342-3362

Kumamoto University

第7回 熊本大学 IROAST シンポジウム

ウェルビーイング社会の構築を目指す理工系最先端研究

IROASTは、世界トップクラスの大学や研究機関との国際共同研究や医工連携など、分野をまたぐ研究プロジェクトをとおして、多くの優れた成果をあげています。「ウェルビーイング社会の構築～人に寄り添う技術の実現～」をテーマに、私たちの研究の一端をご紹介します。

2021 Mon
11/22 13:30～15:30

Zoomによる
オンライン形式

［使用言語：日本語］

参加費
無料

どなたでも
ご参加いただけます。

檜垣　匠

生物のさまざまな特徴を捉える
画像解析技術の開発

相田　光宏

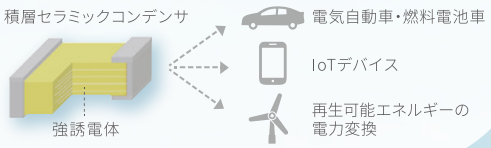
植物～その驚異的な
成長能力を支えるしくみ

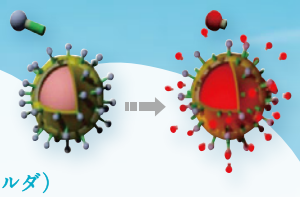
中島　雄太

わずか1mLの血液から
がんを発見する
手のひらサイズの検査装置

松尾　拓紀

電気を貯める材料“強誘電体”
-ナノ・ミクロ構造からの材料設計-





Lee Ruda（イ ルダ）

Nanoplatform forconstructing
new approaches to cancer treatment
がん治療の新たな治療方法を築く
（和訳スライド付）

フェスタ 国立大学2021

IROAST International Research Organization for Advanced Science & Technology

【お問い合わせ】
熊本大学国際先端科学技術研究機構
（IROAST）
szk-kiko@jimu.kumamoto-u.ac.jp
http://iroast.kumamoto-u.ac.jp/

事前参加登録はこちらより 〉〉

特設サイト　オープン期間 2021 11/1～11/30

サイト内では、講演概要やQ&Aコーナーの他、
シンポジウム終了後より講演動画もご覧いただけます。

プログラム

13:30 - 13:35　開会あいさつ（熊本大学長 小川 久雄）

13:35 - 13:45　IROAST紹介（研究機構長 高島 和希）

13:45 - 14:05　生物のさまざまな特徴を捉える
画像解析技術の開発（檜垣 匠）

14:05 - 14:25　電気を貯める材料“強誘電体”
-ナノ・ミクロ構造からの材料設計-（松尾 拓紀）

14:25 - 14:45　Nanoplatform for constructingnew approaches to cancer treatment（Lee Ruda）
がん治療の新たな治療方法を築く（イ ルダ）

14:45 - 15:05　わずか1mLの血液からがんを発見する
手のひらサイズの検査装置（中島 雄太）

15:05 - 15:25　植物～その驚異的な成長能力を
支えるしくみ（相田 光宏）

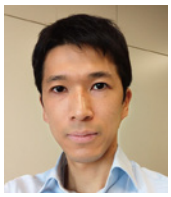
15:25 - 15:30　閉会あいさつ（副研究機構長 戸田 敬）

※各発表時間には質疑応答を含みます

講演者紹介

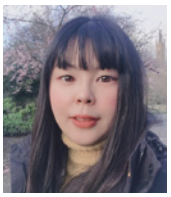
檜垣　匠

熊本大学大学院先端科学研究部（理学系）
准教授・元IROAST准教授
専門研究分野：画像生物学



松尾　拓紀

熊本大学国際先端科学技術研究機構
准教授
専門研究分野：固体化学



Lee Ruda（イ ルダ）

熊本大学国際先端科学技術研究機構
准教授
専門研究分野：ナノ医療

中島　雄太

熊本大学大学院先端科学研究部（工学系）
准教授・IROAST国際共同研究員（併任）
専門研究分野：医用生体工学

相田　光宏

熊本大学国際先端科学技術研究機構
教授
専門研究分野：植物発生学

参加方法について

step 1
事前参加登録をお願いします。
シンポジウム特設サイトより事前参加登録をお願いします。
ご登録後、特設サイトへログインください。
シンポジウム参加用のZoomログイン情報をご確認いただけます。

step 2
シンポジウム当日は、事前にご登録を済ませ、
指定のZoomウェビナーURLよりご参加下さい。

（特設サイト内では、オープン期間中、講演概要やQ&Aコーナーの他、シンポジウム終了後より講演動画もご覧いただけます。）

事前参加登録は
こちらより

特設サイト
オープン期間
2021
11/1～11/30

KUMAMOTO SDGs

©2010熊本県くまモン

本リーフレットはSDG's の目標に沿うよう、
再生コート紙にベジタブルインクを使用して印刷しました。